



7 月 10 日（水）、第 2 回運営協議会を開催しました。始めに、6 年生が地域講師に指導をいただいている総合的な学習の時間「伝統文化」を参観しました。その後、本年度の組織（裏面参照）と、スクールサポーターの募集（コミスクだより 2）と、夏休みのコミュニティ・スクール（以下 CS）事業等について話し合いました。



運営協議会の組織については、それぞれの部会の活動内容と活動組織を明らかにすることができました。そして、子どもたちを支えてくださる組織や個人の方々の総称を「スクールサポーター」としました。これは、15 年前から続いている「大井小学校スクールサポーター」（*1）の思いを大切にしたいと考えたからです。

活動内容・活動組織は、CS を進めていく中で、どんどん広がっていくことが考えられます。まずは、保護者の「スクールサポーター」の募集と、夏休みの事業を行っていきます。

今回、交流された意見は以下の通りです。

- ・ CS 事業を行っていく中で、事業の趣旨を明確にさせていきたい。
- ・ CS を進めていく中で、様々な問題が出てくる。各事業のねらいを明確にして、運営協議会で承認して行っていく。
- ・ 学校の環境整備は、大井小学校に子どもがいない家庭の方々も気軽に足を運びやすい。
- ・ 住んでいるところにあるもの（大井三学紙芝居隊が行っている大井町の紙芝居等）やその心を、大井小学校の子どもに知ってほしい。見たり体験したりすることで、後継者を育てていきたい。
- ・ 今後は、地域の関係団体へ、サポーターの協力依頼をしていく。

大井小学校スクールサポーター * 1

大井小学校は、1998 年（平成 10 年）現在の「地域開放型校舎」に改築。一方、2001 年（平成 13 年）6 月大阪池田小児童殺傷事件をはじめ、各地で不審者侵入事件が続発し、不審者対策に苦慮してきました。

そこで、2004 年（平成 16 年）3 月、子どもたちを地域で守ろうと、保護者を中心に協力を呼びかけ、「大井小学校スクールサポーター」を結成。授業中にも校庭や廊下、教室などを見回るサポーター制度を立ち上げました。現在までの登録サポーターは 44 名。現在は、3 名の方が活動中です。

地域活動部会チャレンジ事業

5 年生「福祉学習」1 区健幸クラブとの交流会

7 月 8 日（月）地域の生き生きサロン（1 区健幸クラブ）を大井小学校で行いました。学校で行うことで、子どもたちが、気軽に地域の活動に参加したり、地域のお年寄りと交流したりするきっかけづくりになったと思っています。



夏休み CS 事業

なかよし食堂「おいモン」

日 時 8 月 8 日（木）11:30 ~

場 所 大井小学校家庭科室

参加費 100 円

「夏休み パパとクッキング」

日 時 8 月 11 日（日）9:30 ~

場 所 大井小学校家庭科室

参加費 500 円

持ち物 エプロン・三角巾・飲み物

平成31年度 学校運営協議会組織図

